



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 進学会

コード番号 9760 URL <http://www.shingakukai.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平井 崇浩

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員管理本部長

(氏名) 松田 啓

TEL 011-863-5557

四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	1,082	△7.7	△381	—	△373	—	△288	—
25年3月期第1四半期	1,173	1.7	△305	—	△548	—	△427	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △198百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △526百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△14.44	—
25年3月期第1四半期	△21.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	24,076	22,417	93.1	1,122.00
25年3月期	24,444	22,817	93.3	1,141.99

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 22,417百万円 25年3月期 22,817百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,978	0.7	120	4.7	520	103.3	380	66.0	18.97
通期	6,600	0.8	600	2.9	1,390	6.5	1,015	6.6	50.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	20,031,000 株	25年3月期	20,031,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	50,757 株	25年3月期	50,757 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	19,980,243 株	25年3月期1Q	19,980,284 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注記事項等については、添付資料P2.「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策などを背景に円安や株価上昇などによる景気回復への期待感から、全体として回復基調にて推移いたしました。

当学習塾業界におきましては、少子化傾向に対応するため各社ともエリア拡大や集客力のあるメニュー開発を行い、経営体質の強化や業容拡大、シナジー効果を期待した業務提携や資本提携の動きが見られ、業界再編が徐々に進行しております。個別指導も依然堅調でありますし、脱ゆとり教育への転換により学習塾に対するニーズは高まっているものと思われまます。

このような状況のもと、当社グループは引き続き会場のスクラップ&ビルドを積極的に推進し、地域ナンバーワン校への合格実績を高めるためにコース・メニューの拡充と指導力の更なる強化を実施してまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,082百万円（前年同四半期比7.7%減）となり、利益面では営業損失が381百万円（前年同四半期は305百万円の営業損失）、経常損失は持分法投資損失を計上しましたが、有価証券の評価損が減少したため、373百万円（前年同四半期は548百万円の経常損失）、四半期純損失が288百万円（前年同四半期は427百万円の四半期純損失）となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメント別の概況は、次のとおりであります。

①塾関連事業

当第1四半期連結累計期間においては、この春から千葉県流山市に本部を開設、また夏期講習会に向けて千葉県流山市を始め、全国10都市において新規に会場を設立しました。なお、6月末時点では本部数は72本部、会場数は411会場となりました。

個別指導部門の(株)プログレスは、一人あたりの週間受講回数が減少したことなどにより、売上高は37百万円（前年同四半期比9.0%減）となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は877百万円（前年同期比6.2%減）となりました。また営業損失は、経費削減が売上減をカバーするまでに至らず257百万円（前年同四半期は214百万円の営業損失）となりました。

②スポーツ事業

札幌市内3ヶ所に施設を構えるスポーツクラブZipは、特に幼児・児童の会員数が増加したことや会員サービスの向上に努めた結果、退会者が減少し、売上高は138百万円（前年同四半期比2.0%増）、営業利益は0百万円（前年同四半期は3百万円の営業利益）となりました。

③その他

本セグメントは、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、教材の印刷や備品・消耗品の仕入販売、及び賃貸不動産や学習塾部門の教室の管理・清掃を含んでおります。当第1四半期においては、これらの受注が減少し、売上高は67百万円（前年同四半期比34.8%減）、営業損失は21百万円（前年同四半期比は8百万円の営業利益）となりました。

業績の四半期毎の変動について

当社の売上高の大部分を占める学習塾部門は、夏・冬・春の講習会と新学期に重点的に生徒を募集しておりますので、当社の通常授業（継続授業）の受講生徒は期末にかけて漸増し、第2四半期以降の売上高が多くなる傾向があります。それに対する経費は、講習会の開催費用も含めて年間では四半期の変動がほとんどないため、第2四半期以降の収益性（利益率）が高くなっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は7,635百万円となり、前連結会計年度末に比べ166百万円減少しました。これは主に繰延税金資産が132百万円増加しましたが、現金及び預金が351百万円減少したことによるものです。固定資産は16,441百万円となり、前連結会計年度末に比べ201百万円減少しました。これは主に投資有価証券が169百万円減少したことによるものです。

この結果、総資産は24,076百万円となり、前連結会計年度末に比べ367百万円減少しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,094百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円増加しました。これは主に前受金が135百万円増加したことなどによるものです。固定負債は564百万円となり、前連結会計年度末に比べ0百万円増加しました。

この結果、負債合計は1,658百万円となり、前連結会計年度末に比べ32百万円増加しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は22,417百万円となり、前連結会計年度末に比べ399百万円減少しました。これは主に利益剰余金が492百万円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は93.1%（前連結会計年度末は93.3%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予測につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,209,363	6,857,658
受取手形及び営業未収入金	75,359	36,306
有価証券	71,438	51,564
商品及び製品	12,365	9,810
仕掛品	3,683	1,841
原材料及び貯蔵品	21,148	14,022
繰延税金資産	203,608	336,072
未収還付法人税等	53,455	59,762
その他	152,099	269,451
貸倒引当金	△1,109	△1,109
流動資産合計	7,801,413	7,635,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	9,760,410	9,751,230
減価償却累計額	△5,715,704	△5,767,527
建物及び構築物（純額）	4,044,706	3,983,703
機械装置及び運搬具	541,116	540,474
減価償却累計額	△504,621	△506,878
機械装置及び運搬具（純額）	36,494	33,596
土地	2,836,739	2,836,739
建設仮勘定	3,978	80,803
その他	996,782	992,400
減価償却累計額	△920,141	△920,909
その他（純額）	76,641	71,490
有形固定資産合計	6,998,559	7,006,332
無形固定資産		
ソフトウェア	9,114	8,059
電話加入権	1,259	1,259
施設利用権	7,975	7,975
無形固定資産合計	18,348	17,293
投資その他の資産		
投資有価証券	9,022,933	8,853,814
繰延税金資産	57,921	17,719
敷金及び保証金	344,199	348,356
その他	200,728	198,009
投資その他の資産合計	9,625,782	9,417,899
固定資産合計	16,642,691	16,441,526
資産合計	24,444,105	24,076,907

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	78,157	68,269
未払金	303,526	228,813
未払法人税等	37,905	21,181
未払費用	250,626	207,909
前受金	369,017	504,618
その他	24,204	63,869
流動負債合計	1,063,437	1,094,661
固定負債		
繰延税金負債	414	527
退職給付引当金	45,520	44,704
役員退職慰労引当金	275,080	278,871
資産除去債務	217,093	214,969
長期預り敷金保証金	25,385	25,234
固定負債合計	563,494	564,307
負債合計	1,626,931	1,658,969
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,984,100	3,984,100
資本剰余金	3,344,000	3,344,000
利益剰余金	15,168,431	14,676,002
自己株式	△45,490	△45,490
株主資本合計	22,451,040	21,958,612
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	366,132	459,326
その他の包括利益累計額合計	366,132	459,326
純資産合計	22,817,173	22,417,938
負債純資産合計	24,444,105	24,076,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	1,173,707	1,082,851
売上原価	1,146,684	1,133,276
売上総利益又は売上総損失(△)	27,023	△50,424
販売費及び一般管理費	332,395	330,982
営業損失(△)	△305,372	△381,407
営業外収益		
受取利息	3,083	25,540
受取配当金	10,022	14,911
為替差益	—	573
その他	3,056	4,421
営業外収益合計	16,162	45,447
営業外費用		
有価証券償還損	15,869	355
有価証券評価損	163,584	20,703
為替差損	12,547	—
支払利息	487	—
持分法による投資損失	66,432	16,846
その他	85	107
営業外費用合計	259,007	38,013
経常損失(△)	△548,217	△373,973
特別損失		
固定資産除却損	15,975	7,061
特別損失合計	15,975	7,061
税金等調整前四半期純損失(△)	△564,192	△381,034
法人税等	△136,321	△92,463
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△427,870	△288,571
四半期純損失(△)	△427,870	△288,571

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△427,870	△288,571
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91,715	114,963
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,008	△21,770
持分法適用会社に関する持分変動差額	△5,510	△3,401
その他の包括利益合計	△98,235	89,791
四半期包括利益	△526,106	△198,779
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△526,106	△198,779
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。